

消費喚起へ さいたま市30%のプレミアム商品券を発行!

「プレミアム付商品券」の発行は、昨年11月に国の緊急経済対策として、地域経済の活性化のために公明党が政府に対して要望したものです。昨年12月に閣議決定された国の緊急経済対策を実行するための国の平成26年度補正予算を受けて、さいたま市の平成26年度補正予算が成立。

公明党市議団では、今定例会の代表質問でも実施を求め、2月19日には「プレミアム付商品券の実施に関する要望書」を提出していました。

さいたま市の「プレミアム商品券」の概要

- 発行規模：36万枚 ●発行総額：46.8億円
- プレミアム率：30%（1冊10000円で13000円分を購入できる商品券）
- 発行時期：平成27年夏頃にお知らせ。秋頃に販売予定。
- 金券の種類：1000円・500円券を複合化して発行予定
- 多子世帯への先行販売：18歳以下の子供が3人以上世帯に対して、3万冊分を先行して発売予定



さいたま市の新年度施策に反映される吉田ひとしの提案

●いきいき長寿推進課を新設：地域包括ケアシステムを推進!

平成27年度より、介護が必要となっても住み慣れた地域で介護・医療・福祉のサービスが受けられる仕組み「地域包括ケアシステム」を推進するために、「いきいき長寿推進課」が設置されることになりました。

●地域包括支援センターを充実!

地域包括支援センターを見沼区に1カ所新設します!
各センターは人口に対応した職員配置を実施します!

●認知症政策を推進!

初期集中支援対策チームのモデル事業がスタートします!



“トピックス”

●埼玉高速鉄道（赤羽岩淵～浦和美園）地下で通信可能に!

赤羽岩淵～浦和美園区間はこれまで、携帯電話の通信が遮断されていました。公明党では、火災や大規模災害が発生した場合の乗客の命を守るため通信環境の整備を求めておりましたが、このたび携帯電話などの通信が可能となりました。